

## 明るいまち



迎春



前途洋々～新中3年生の皆さん～



広げよう、ふれあいの心でまちづくり



## 新年のごあいさつ

社会福祉法人  
新篠津村社会福祉協議会

新篠津村共同募金委員会

会長 原田志郎

社会福祉法人 新篠津村社会福祉協議会  
役職名（共募理事・監事兼務）

新年明けましておめでとうございます。皆様には輝かしい新春をお迎えの事とお慶び申し上げます。昨年もコロナ禍の終息が見られない一年となりました。

新篠津社協には5団体の関係団体が福祉活動を推進しております。その中で戦没者の遺族会があります。

本村から出兵し戦死した方は70名となつており、日露戦争（1904年）から第2次世界大戦（1945年）まで及んでおります。戦後78年を迎えて村民のほとんどに戦争体験がなく、語り継ぐ人がいなくなりました。

そこで遺族会の人に悲惨で痛ましい戦争の記憶を次世代に伝えるため、戦争について語つていただき、小冊子にまとめて発行する計画があります。

その中で、明治36年（1905年）日露戦争で、中国旧満州奉天で戦死した方の遺族の方にお話を伺いました。

明治32年に福井県より新篠津村に入植し開拓に携わりました

が、僅か4年で一家の大黒柱で

ある主が戦争で命が奪われたのです。戦争による悲劇の一例です。日露戦争に出兵した歴史が本村にもあつたのです。昨年の2月にはロシアによるウクライナ侵攻が始まり、未だに終結を見なく世界に大きな影響を与えております。食糧、エネルギーは勿論ですが、国際社会の分断化が問題になつております。

戦争がもたらす損失を考え、一日も早く平和が訪れる事を望んでおります。福祉社会の実現は平和で争いのない安定的な社会の構築が大前提です。

福祉を求める人や弱者に寄り添う気持ちは、決して争いの社会からは生まれません。平和な社会を維持し継続することが大事です。平和な社会を切望するものです。

本年も役職員は心をひとつに力を尽しますので、村民各位からの一層のご指導ご協力をお願い申し上げ、新年のご挨拶と

あけまして  
おめでとうございます

事務局	監事	理事	副会長	会長
武 鈴 戸 賀 澤 木 田 友 實 子	伊 大 藤 葵 厚 寿 美	塚 加 茂 俊 智 輔	松 本 和 教	福 奥 伍 俊 昭
大 村 審 厚	藤 伸 喜	塚 保 和	奥 田 直 樹	金山 本 俊 吉
若 松 俊 昭	喜 美 子	若 松 俊 吉	寺 佐 藤 清 吉	寺 佐 藤 清 吉
寺 佐 藤 清 吉	守 則	寺 佐 藤 清 吉	田 岡 幸 則	田 岡 幸 則

献花紙 1枚 100円

新篠津村祭壇運営協議会より

当運営協議会では、献花紙（供花台紙）の取り扱いをしております。

## 心配ごと相談所

開催日：令和5年1月16日(月)、2月20日(月)、3月20日(月)

時 間：午前9時30分～12時まで

場 所：保健センター

生活上の悩み、困りごとがありましたら、研修を受けた相談員が真摯にお聴きします。お一人で悩まずに、まずは遠慮せずにご相談ください。また、直接来られない方は、直通電話でのご相談も受けてあります。(電話は開催日の上記時間内のみつながります。)

090-9439-6550 (おまちがえなく!)

# 赤い羽根にご協力 ありがとうございました

目標額1,127,000円 実績額1,056,432円 達成率93.7%  
令和4年度 赤い羽根共同募金実績

## 募金総額 1,056,432円

(内訳)	事業所関係	115,000円
	団体・個人	87,686円
	募金箱設置協力	48,289円
	戸別募金(各自治会)	726,500円
	ピンバッジ	78,957円

(令和4年12月16日現在)

赤い羽根共同募金については、全額北海道共同募金会に納入し、道地域目標額を除いて村に配分され、各福祉団体や社会福祉協議会の事業に使用されます。



# 歳末たすけあい募金 ありがとうございました

目標額460,000円 実績額433,812円 達成率94.3%  
令和4年度 歳末たすけあい募金実績

## 募金総額 433,812円

(内訳)	各自治会	415,500円
	団体・個人	18,312円



※歳末たすけあい義援金は次のように配分されました	
低所得世帯	23件 276,000円
在宅寝たきり高齢者世帯	1件 12,000円
母子・父子家庭世帯	2件 39,000円
在宅障がい者	8件 96,000円
施設(グループホーム)	1件 10,812円

(令和4年12月16日現在)

# 暖かな善意をありがとうございます

令和4年10月25日から令和4年12月13日までに  
御寄付をいただいた方々は、次のとおりです。

【香典寄付として】

- 高橋 佐智子 様 (西の里) ..... 50,000円
- 故) 田中 深雪 様 (中篠津) ..... 20,000円
- 伊藤 嘉治 様 (高倉) ..... 20,000円
- 故) 工藤 信夫 様 (萌出) ..... 100,000円

【指定寄付として】

- 故) 工藤 信夫 様 (萌出)
  - 新篠津福祉園へ ..... 50,000円
  - 新篠津デイサービスへ ..... 50,000円

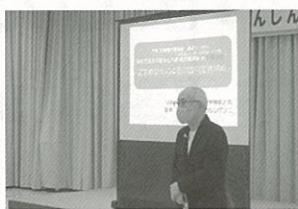
【物品寄付として】

- 北海道コカ・コーラボトリング株式会社 様
  - 清涼飲料水 252本



北海道コカ・コーラ  
ボトリング様

## あんしん在宅介護講演会 開催



11月30日に「地域で支えるあんしん在宅介護講座」を開催しました。この講座は北海道社会福祉協議会が主催し、毎年道内2か所で地元の社会福祉協議会と協力しながら開催しています。今年は新篠津村が開催地となり、当日は20名に参加していただきました。

この講座の目的は、介護のために必要な様々な知識や技術を学ぶことと、新篠津の福祉を知つていただくことです。

講師の北海道理学療法士監事の岡田しげひこ氏からは、介護保険でレンタルできる福祉用具や便利グッズの紹介のほか、介護負担を減らすための「楽で安心、新しい介助法」を電動ベッドや車椅子を利用して参加者自らが介護方法を体験しながら学びました。

また、新篠津福祉園指定居宅介護支援事業所の窪田ケアマネジャーと新篠津福祉園の瀬戸山施設ケアマネジャーから新篠津村で利用できる福祉サービスについて詳しく説明していただきました。

# ☆ KID's コンタクト ☆



新年明けましておめでとうございます。すくすく保育所では、寒さに負ることなく元気いっぱい、笑い声で溢れ、賑やかに過ごしています。そんな中、12月1日におもちつきをしました。「おもち何個食べようかな」「早くやりたいな」と始まる前から楽しみに待っていた子ども達。役員の方々に協力して頂き、おもちつきの歌、頑張れ～という声援のもと、杵を一生懸命持つてついています。どのクラスも盛り上がり、いざ試食タイム。見るだけで大喜び、お代わりをしたりと大満足の子ども達でした。

今年も一年、大きな怪我や病気もなく、子ども達が元気でいられますように。そして、冬ならではの遊びを通して丈夫な身体作りをし、元気いっぱい遊びたいと思います。

## ◎ すくすく保育所

新年明けましておめでとうございます。すくすく保育所では、寒さに負ることなく元気いっぱい、笑い声で溢れ、賑やかに過ごしています。そんな中、12月1日におもちつきをしました。

所は、現在14名になりました。10名でスタートしたひまわり保育所は、現在14名になりました。めろん組、みかん組の子達が遊んでいるところに、いちご組の赤ちゃんが仲間にいると、おもちゃを持つてきてくれたり、頭や体をなでてお世話をしてくれています。朝の会では、みんなの前に出て「あなたの名前は？」の歌で名前を言うのが楽しかったです。

## ◎ ひまわり保育所

新年あけましておめでとうございます。10名でスタートしたひまわり保育所は、現在14名になりました。めろん組、みかん組の子達が遊んでいるところに、いちご組の赤ちゃんが仲間にいると、おもちゃを持つてきてくれたり、頭や体をなでてお世話をしてくれています。朝の会では、みんなの前に出て「あなたの名前は？」の歌で名前を言うのが楽しかったです。

## ◎ たかくら保育所

11月22日(火)、たかくら保育所のお遊戯会が行われました。残念ながら2名の園児が欠席でしたが、練習の成果を見てもらおうとはりきって発表していました。

中でも青組による「田園太鼓」はしっかりとリズムをとり息をぴったりの音色を響かせ、沢山の拍手をもらつことができとても嬉しそうでした。

中々行事ができるないので、実際に大好きなお父さんお母さん方に見て頂き、あたたかい拍手をもらつ事で自信にもつながつたと思います。

## ◎ 子育て支援センター

子育て支援センターは、年に4回の「赤ちゃん教室」、月2回、子育てママ達があ子さんを遊ばせながら、ママ同士でおしゃべりを楽しむ場の「マザーズ」、同じく月2回、支援セ

## ◎ 子育て支援センター

11月22日(火)、たかくら保育所の「赤ちゃん教室」、月2回、子育てママ達があ子さんを遊ばせながら、ママ同士でおしゃべりを楽しむ場の「マザーズ」、同じく月2回、支援セ

## ◎ 子育て支援センター



これから雪の季節になりますが、子ども達の元気な声と笑い声で寒さを吹き飛ばし、楽しく元気に過ごしていきたいと思います。



昨年12月2日の幼稚教室は、少し早い「クリスマス会」をしました。カード探しゲームで集めたカードを合わせると、サンタさんの絵が出てきました。すると本物のサンタさんが登場して、子ども達はびっくり! サンタさんと一緒に写真撮影をしました。楽しかった時間もあつという間、次の子ども達の所へと行かなければならぬサンタさんを、名残惜しそうにお見送りしました。





募金活動の一環として毎年制作しております、赤い羽根共同募金のご当地ピンバッジの令和4年版が完成しました。今回は初めての取り組みとして新篠津中学校にデザインを協力していただきました。全校生徒の皆さんには「新篠津をイメージしたピンバッジのデザイン」を夏休みの課題制作として取り組んでいただき、生徒間の投票で選ばれた3作品を共同募金委員会で最終審査した結果、最優秀賞に本田菜々実さん（2年）のデザインが採用されました。

## ピンバッジ完成！



次回の社協広報は  
**7月1日**  
発行予定です

## ワンポイントメモ

### 「身体の衰えについて」

加齢のよつて筋肉量、筋力、身体機能の低下がみられることがあります。また「筋力の低下、活動量の低下、歩行速度の低下、易疲労性、体重減少」のうち、3つ以上該当する場合をフレイルといいます。高齢者ではサルコペニアがみられると、容易に歩行能力やバランス能力の低下へと結びつき、フレイルとなりやすくなりります。フレイルは介護が必要となる前段階であり、転倒のリスクや死亡率が高まりやすく、健康寿命が短くなる状態です。その反面フレイルは、適切な食事や運動により、健康な状態へと回復することが可能な状態でもあります。3度の食事で毎食タンパク質（肉・魚・卵・大豆製品など）と野菜を食べましょう。毎日の味噌汁にタンパク質と野菜両方を入れて具沢山にすると、栄養が摂りやすく、汁が少なくなる分、減塩にもつながります。そして、冬でも自治センター・B&G体育館で運動ができる通いの場があるので、村の広報で日程を確認して出かけてみましょう。運動が苦手な方は、趣味の集まりに参加してみましょう。どちらも健康状態の改善につながります。

保健師 今田 洋子

明るいまち

No.116

令和5年1月1日

発行者  
社会福祉法人 新篠津村社会福祉協議会

TEL 0126-58-3335・FAX 0126-58-3356  
e-mail:shakyo-shinshinotsu@public.email.ne.jp  
ホームページ:<https://www.shinshinotsu-shakyo.jp/>

068-1100

石狩郡新篠津村第47線北13番地  
(保健センター内)

印刷 株式会社組合印刷



この広報紙は、共同募金の配分金をうけて発行しております。